



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月13日

上場会社名 株式会社ユニマツトそよ風 上場取引所 東
 コード番号 9707 URL http://www.unimat-soyokaze.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平家 伸吾
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 寺坂 淳 TEL 03-5413-8228
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,979	7.3	839	△8.0	613	△24.6	457	△16.4
25年3月期第2四半期	18,615	—	913	—	813	—	546	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 358百万円 (△18.9%) 25年3月期第2四半期 442百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	56.54	—
25年3月期第2四半期	63.72	—

(注) 平成24年3月期より決算期（事業年度の末日）を5月31日より3月31日に変更しております。これに伴い、平成25年3月期第2四半期（4月1日から9月30日）と、比較の対象となる平成24年3月期第2四半期（6月1日から11月30日）の月度が異なるため、平成25年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	33,204	9,786	29.5	1,248.10
25年3月期	34,657	10,535	30.4	1,227.86

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,786百万円 25年3月期 10,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	9.2	1,850	33.2	1,350	24.3	1,000	41.3	123.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	8,598,912株	25年3月期	8,598,912株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	758,056株	25年3月期	18,929株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	8,087,258株	25年3月期2Q	8,580,104株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成25年6月24日付で739,000株の自己株式の取得をおこなっております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の取得等を踏まえ算出しております。

（四半期決算内容の入手方法について）

当社は、平成25年11月25日(月)にアナリスト及び機関投資家向けに説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、説明会開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)の我が国経済は、新政権の各種経済政策を背景に、円安・株価上昇が進み、公共投資の押し上げや消費税増税に伴う住宅等への駆け込み需要もあり、緩やかな回復傾向がみられました。

介護業界の状況といたしましては、介護サービス費が急速に膨らむなか、制度の持続性を高めるための施策について、審議がすすめられております。現状一律1割負担である介護保険サービス利用に伴う自己負担割合を所得に応じて増減させる方針や、要支援者への介護給付を抑える方針、地域ごとに介護や医療などのサービスを在宅で提供する「地域包括ケアシステム」について議論がされております。

このような環境の中で当社は、人口動態から将来確実に訪れる超高齢者社会に備えて引き続き、介護施設の拡充と経営基盤の強化に努めてまいりました。当第2四半期連結累計期間には13拠点を新設し、介護施設は全国に248拠点(平成25年9月末現在)となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は199億7千9百万円(前年同期比13億6千3百万円増)、営業利益は8億3千9百万円(前年同期比7千3百万円減)、経常利益は6億1千3百万円(前年同期比1億9千9百万円減)、四半期純利益は4億5千7百万円(前年同期比8千9百万円減)となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[介護事業]

介護事業におきましては、当第2四半期連結累計期間において、複合介護サービス拠点「ケアセンターそよ風」を13拠点新規開設し、直営で247拠点、F C施設1拠点の合計248拠点(平成25年9月末現在)となりました。

多様化するお客様のニーズにお応えするために、より一層のサービスの質の向上をはかってまいりました。今後も多くの地域の皆様に「大丈夫!『そよ風』があるから」と安心していただけるよう、趣味趣向を活かした高齢者生涯学習文化教室「そよ風ルネッサ」の充実及び情報提供活動の強化をおこない、お客様の充実したシニアライフを支えてまいります。

介護事業の売上高は197億9千9百万円(前年同期比13億8千9百万円増)、営業利益は13億8千4百万円(前年同期比1百万円増)となりました。

[その他の事業]

高齢者向けマンション事業におきましては、引き続き継続的な営業活動の実施や幅広い顧客ニーズに対応できる施設運営を推進しております。

出版事業部におきましてはシニア世代向け情報誌「そよ風プレミアム夏号」を平成25年7月1日発売いたしましたほか、ナーシー事業部におきましては当社プライベートブランド「ナーシーケアシリーズ」の販売強化をはかってまいりました。

しかしながら、平成24年7月の子会社の合併に伴う内部売上高の減少等により、その他の事業の売上高は1億7千9百万円(前年同期比1億8千1百万円減)、営業利益は34万円(前年同期比6千2百万円減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は332億4百万円となり、前連結会計年度末と比べ14億5千2百万円減少となりました。これは主に自己株式を10億円取得したことによる現金及び預金の減少によるものであります。

負債は、234億1千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ7億3百万円の減少となりました。これは主に借入金返済に伴う減少によるものであります。

純資産は、97億8千6百万円となり、前連結会計年度末と比べ7億4千8百万円の減少となりました。これは主に自己株式を10億円取得したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて17億9千6百万円減少し、7億5千6百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は2億6千6百万円(前年同期は3億4千5百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益6億1千2百万円、減価償却費4億5千5百万円、売上債権の増加4億1千7百万円、法人税等の支払額1億9千8百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は2億8千9百万円(前年同期は8億9千5百万円の

支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億4千9百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は17億7千2百万円(前年同期は6億1千9百万円の支出)となりました。これは主に短期借入れによる収入12億1千5百万円、短期借入金の返済による支出31億5千万円、長期借入れによる収入44億3千8百万円、長期借入金の返済による支出39億8百万円、自己株式の取得による支出10億円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績の進捗を勘案し、平成25年5月14日に公表した平成26年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成25年10月31日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,572,936	776,720
受取手形及び売掛金	5,215,708	5,633,413
商品及び製品	20,309	17,804
原材料及び貯蔵品	44,506	44,555
その他	2,118,638	2,121,624
貸倒引当金	△46,562	△47,849
流動資産合計	9,925,538	8,546,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,651,192	9,464,883
土地	3,055,780	3,104,491
リース資産(純額)	5,812,939	6,001,151
その他(純額)	604,966	782,471
有形固定資産合計	19,124,878	19,352,997
無形固定資産		
のれん	478,336	464,987
その他	248,464	234,442
無形固定資産合計	726,800	699,430
投資その他の資産		
差入保証金	1,953,281	1,849,840
敷金	1,811,920	1,891,465
その他	2,600,364	2,295,729
貸倒引当金	△1,485,309	△1,430,919
投資その他の資産合計	4,880,257	4,606,116
固定資産合計	24,731,936	24,658,544
資産合計	34,657,475	33,204,814
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	599,545	585,229
短期借入金	3,000,000	1,915,000
1年内返済予定の長期借入金	3,514,028	1,318,188
リース債務	137,144	133,354
未払法人税等	241,506	211,807
賞与引当金	557,195	550,851
その他	2,893,696	2,809,066
流動負債合計	10,943,116	7,523,498
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	2,676,876	5,402,350
リース債務	6,232,146	6,299,333
長期預り保証金	2,626,462	2,511,049
退職給付引当金	816,581	873,854
役員退職慰労引当金	32,484	37,403
債務保証損失引当金	442	442
その他	294,344	270,705
固定負債合計	13,179,336	15,895,138
負債合計	24,122,453	23,418,636

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,479,068	8,479,068
利益剰余金	1,865,620	2,215,625
自己株式	△146,947	△1,146,960
株主資本合計	10,197,741	9,547,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337,280	238,442
その他の包括利益累計額合計	337,280	238,442
純資産合計	10,535,022	9,786,177
負債純資産合計	34,657,475	33,204,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	18,615,609	19,979,322
売上原価	16,508,183	18,030,871
売上総利益	2,107,426	1,948,450
販売費及び一般管理費	1,194,350	1,108,517
営業利益	913,076	839,933
営業外収益		
受取利息	4,801	8,434
受取配当金	11,122	11,116
貸倒引当金戻入額	98,871	54,227
賞与引当金戻入額	72,664	—
交付金収入	3,275	—
その他	39,676	41,703
営業外収益合計	230,411	115,482
営業外費用		
支払利息	243,329	235,286
支払手数料	41,623	75,417
交付金特別手当	633	—
その他	44,552	31,044
営業外費用合計	330,138	341,748
経常利益	813,349	613,667
特別利益		
固定資産売却益	—	190
補助金収入	63,204	—
負ののれん発生益	42,365	—
特別利益合計	105,570	190
特別損失		
固定資産除却損	80,127	1,264
固定資産圧縮損	63,204	—
繰延消費税償却	25,233	—
その他	50	—
特別損失合計	168,614	1,264
税金等調整前四半期純利益	750,304	612,593
法人税、住民税及び事業税	130,751	156,358
法人税等還付税額	△53,408	—
法人税等調整額	119,068	△1,020
法人税等合計	196,411	155,337
少数株主損益調整前四半期純利益	553,892	457,255
少数株主利益	7,137	—
四半期純利益	546,755	457,255

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	553,892	457,255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111,762	△98,837
その他の包括利益合計	△111,762	△98,837
四半期包括利益	442,130	358,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	434,993	358,417
少数株主に係る四半期包括利益	7,137	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	750,304	612,593
減価償却費	479,269	455,873
のれん償却額	59,357	13,348
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△95,781	△52,705
賞与引当金の増減額(△は減少)	△44,702	△6,344
退職給付引当金の増減額(△は減少)	66,215	57,272
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△2,472	—
受取利息及び受取配当金	△15,923	△19,551
支払利息	243,329	235,286
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△190
固定資産除却損	80,127	1,264
固定資産圧縮損	63,204	—
補助金収入	△63,204	—
負ののれん発生益	△42,365	—
売上債権の増減額(△は増加)	△309,969	△417,461
たな卸資産の増減額(△は増加)	126	2,456
仕入債務の増減額(△は減少)	42,733	△14,315
未払消費税等の増減額(△は減少)	△18,822	43,562
預り保証金の増減額(△は減少)	△322,499	△163,928
未払費用の増減額(△は減少)	△140,983	24,524
その他	68,400	△88,440
小計	796,343	683,246
利息及び配当金の受取額	16,182	19,804
利息の支払額	△247,329	△238,032
法人税等の支払額	△219,387	△198,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	345,810	266,056
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	10,000	—
有形固定資産の取得による支出	△607,092	△349,104
有形固定資産の売却による収入	—	190
投資有価証券の取得による支出	△70,000	—
無形固定資産の取得による支出	△39,758	△491
補助金の受取額	74,215	7,507
合併交付金の支払	△245,000	—
事業譲受による支出	△76,141	—
貸付けによる支出	△960	—
貸付金の回収による収入	12,770	15,180
その他	46,433	37,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	△895,533	△289,291

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,000	1,215,000
短期借入金の返済による支出	—	△3,150,000
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	850,000
長期借入れによる収入	200,000	4,438,200
長期借入金の返済による支出	△593,578	△3,908,566
自己株式の取得による支出	△59	△1,000,012
固定資産に係る割賦債務の返済による支出	△93,634	△45,065
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△58,277	△67,630
配当金の支払額	△83,776	△104,905
財務活動によるキャッシュ・フロー	△619,325	△1,772,981
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,169,049	△1,796,216
現金及び現金同等物の期首残高	4,192,960	2,552,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,023,911	756,720

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月21日開催の定時株主総会決議に基づき、自己株式739,000株の取得をおこないました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,000,012千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,146,960千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	介護事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	18,408,824	18,408,824	206,784	18,615,609	—	18,615,609
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,288	1,288	153,990	155,278	△155,278	—
計	18,410,113	18,410,113	360,774	18,770,888	△155,278	18,615,609
セグメント利益	1,382,810	1,382,810	63,040	1,445,851	△532,774	913,076

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、高齢者向けマンション事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△532,774千円には、セグメント間取引消去1,157千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△533,932千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

「介護事業」セグメントにおいて、平成24年7月1日付で株式会社日本メディケアサポートを吸収合併したことにより、負ののれん発生益を計上しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては42,365千円となっております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	介護事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	19,799,756	19,799,756	179,565	19,979,322	—	19,979,322
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,799,756	19,799,756	179,565	19,979,322	—	19,979,322
セグメント利益	1,384,750	1,384,750	349	1,385,100	△545,166	839,933

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、高齢者向けマンション事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△545,166千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。